

「認知症サポーター養成講座」 を開催しています

～他人事じゃいけんよ！認知症～

国の「認知症を知り、地域をつくる10ヶ年」のキャンペーンが始まりました。

鏡野町では、県の講習を受けた地域包括支援センター職員が、地域の住民の皆様に、認知症について正しい知識を学び、あたたかい気持ちで接することができるようにサポーターの養成をしています。

第1回の講座を10月30日(火)に、中谷公民館で、社会福祉協議会と連携し、愛育委員さんのご協力により開催しました。11人の参加があり、講話や、DVD鑑賞後、グループに分かれて語り合い、日頃の思いや、心がけていることなど活発な話し合いができました。

第2回の講座を11月16日(金)に、大野公民館で、老人大学の一環として開催しました。84人の参加で、地域包括支援センターと福祉課職員・公民館長による寸劇もあり、楽しくわかりやすかったと好評でした。

この講座に参加された方には、テキスト「認知症を学び、地域で支えよう」と、サポーターの証「オレンジリング」を差し上げています。

★認知症サポーターに期待されること

1. 認知症に対して正しく理解し、偏見をもたない。
2. 認知症の方に対して、温かい目で見守る。
3. 近隣の認知症の方やご家族に対して、自分なりにできる簡単なことから実践する。
4. 地域でできることを探し、相互扶助・協力・連携、ネットワークをつくる。
5. まちづくりを各地域で応援する。



この講座は、今後も継続して各地区で開催する予定です。

お気軽に、なんでもご相談ください：地域包括支援センター

*「支え」が必要な高齢者の心身の健康維持、安定した暮らしを地域ぐるみで支えていくことを目的に活動しています。



お問い合わせ：地域包括支援センター（鏡野町役場福祉課内） ☎0868-54-2986